

楽 実 し む む 心

THE HEART WHICH ENJOYS
AN EXPERIMENT

A Centenary Retrospective: Gyokuju Funada
Related Event

生誕100年 船田玉樹展 関連イベント

実験を楽しむ心

主催 / 広島県立美術館

企画協力 /

広島電子音楽研究会、仏教讃歌混声合唱団コール・スガンディ

仏教讃歌の夕べ

2.8 | 金 | 17:00~

広島県立美術館1階ロビー

出演: 仏教讃歌混声合唱団コール・スガンディ

※聴講無料。申込不要

第1回広島電子音楽研究会 LIVE ACT

—多様な地域から参加する本格的実験電子音楽イベント・水先案内人付—

2.9 | 土 | 10:00~ 公開セッティング 13:00~ 公開リハーサル兼ワークショップ 15:00~16:30 LIVE ACT

10 | 日 | 10:00~16:30 LIVE ACT (出演プログラムはwebと当日会場受付にて掲示)

広島県立美術館地階講堂 ※船田玉樹展入館券が必要です(定員200名)

[船田玉樹展連携企画]

きもの De 美術館 船田玉樹展会期中 1.21 | 月 | — 2.20 | 水 |

会期中、着物を着て本展ご鑑賞の方にもれなくオリジナルクリアファイルをプレゼント! さらに素敵なプレゼントのチャンスも!?

※詳細は広島県立美術館にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

楽しむ実験を心

生誕100年 船田玉樹展 関連イベント

新時代の仏教賛歌

仏教讃歌の概念を変え、新時代を予感させるスガディのハーモニーは必聴です。スガディと言う名が、古代インド語サンスクリットで「よい香り」を意味するように、仏の願いが香りとともに拡散し広がっていくような、透明感あふれる倍音が複雑に揺らめく美しいアカペラです。

平成9年に発足し、数々のコンサートを開催、CD「香り立つ歌声」もリリース。12年9月に広島別院共命ホールでは、アートライブとして聴衆を囲む立体音場での公演を開催。単なる合唱の域を超え、アートと宗教音楽を高い次元で融合するものでした。

2月8日の広島県立美術館ロビーでの公演は、縮景園庭園を借景に、コール・スガディ委嘱作品・新実徳英作曲「金子みすゞの八つの歌」

や、仏教音楽の進化系・牛尾孝慈作曲「新音楽礼拝」など、美しい声と光は、皆さんの心をしばし現世から離して浄化の道を見いだすきっかけとなることでしょう。



発信し、交流し、研究する アバンギャルドで実験的な 電子音楽の玉手箱

電子音楽【でんしおんがく】

現代音楽の一種。

語義としては電子楽器を用いた音楽全般であるが、一般には、電子楽器や、録テープを用い、それらなくしては演奏し得ないような技法によって作り出された、前衛的な現代音楽をいう。 Wikipedia より抜粋

第一回電子音楽研究会出演及び 関係スタッフ一覧(順不同)

船田 奇寿 広島出身、在住。Theremin(テルミン)及びシンセサイザー全般を扱いインプロヴァイゼーションを核にノイズミュージックまで幅広く守備範囲とする。IpsO Facto メンバー

RAKASU PROJECT. 福山市出身、京都市在住。関西の複数の大学で教鞭をとりながら、商業音楽から電子音楽音楽、近年では各種センサを活用したフィジカルコンピューティングなどがメイン。IpsO Facto メンバー

吉松 幸四郎 山口市出身、広島市在住。映画作家。音楽活動は自作曲による女性VoユニットHALO、Pajaro、Crann UIIなどと電子音楽系ソロflor del solで、映像と音響を絡めたスタイルのライブを展開。

小林 健志 2000年から大阪を中心にDJ活動。後、独自の感覚で音源作成を始める。LIVEではラップトップを使用しリアルタイムで多種多様なビート、ノイズ、音響を構築、MIDIcontrollerを駆使したplayを貫いている。2010年広島に移住。

生駒 雅斗 広島市在住、主に音楽関係の企画・制作・ブックイングを専門に行っております。その他には、特定のアーティストのツアーマネージャーとして広島内外を問わず活動しております。

Unyo303 大阪出身、大阪市在住。PCやMIDI機器を一切使わず、モジュラーシンセサイザーだけによる即興演奏者。五線譜や時間軸の概念から飛び出したサウンド放ち、聴く人を不思議なシンセサイザーサウンドの世界へ誘っている。

灰山 裕章 広島出身、在住。E.ベース、キーボードでバンド活動、ゲーム音楽制作、PAなどで活動するも20年ほど冬眠。2011年大阪芸術大学通信教育部音楽学科入学。電子音響音楽制作を行っている。拙作「聖」が2013年3月フランスで上演予定。

田辺 義正 広島出身、在住。広島修道大学音響芸術研究会創設者。電子音楽関係では'76~'77年に大学を休学して神谷重徳スタジオで働いた経験を持つ。広島電子音楽研究会ではPAエンジニア担当の一人として参加。

田久 武志 29歳。神奈川県平塚市出身。介護福祉士。J-POP DJ。作編曲家。イベント「東京最速J-POPナイト日本式」を設立。初代オーガナイザー。

小林 義男 広島出身、在住。学生時代、Roland System700に出会い電子音響にのめり込む。現在はソロ以外にロック・電子音楽ユニット「春秋分点」で活動中。広島コンピュータ専門学校非常勤講師。

高橋 一之 広島市在住。作編曲家。キーボード奏者。学生時代ポップ音楽制作、ヤマハ・シンセ・インストラクターを経てライブ、作曲の活動を行う。ヤマハ・キーボード講師、エリザベ音楽大学非常勤講師。

土井 翔太 1986年広島生まれ、在住。2012年にヴィデオインスタレーション作品(Kultstätte)を発表。音とその背景に存在する、思想・信仰・生活習慣の関係性に興味を持ち活動を行っている。

沖本 和久 1962年生まれ。セレクトCDレンタルショップ「フリップミュージック」店主。ホームページ「Neon Synthesizer+Elektro」主催。自らのユニット The Zazzdeliks で楽曲を発表。

鈴木 たかし 美術作家。近年になって作曲をはじめ。CD 'Resonance' Best Ambient Album 受賞、2011 ZMR Music Award USA。広島市在住、b.1948

河浜 一也 広島市在住。広島市周辺に10教室を展開する学習塾などを経営する。かつて、船田奇寿氏らと制作した実験音楽アルバム「蝸」にヴォイスパフォーマンスとして参加。文筆家・詩人・ラジオパーソナリティー・大学講師などの顔も持つ。

西田 彰 兵庫出身京都在中。2012よりエレクトロ喫茶主催。ソロではギターやFMシンセでの即興演奏、その他テクノポップバンドなどで関西を中心に活動中。IpsO Factoやenvelope77のメンバー。

佐々木 みゆき マトリョミンアンサンブルguruu。広島在住のメンバーで構成。マトリョーシカ型テルミン「マトリョミン」のアンサンブルグループ。2009年活動開始。広島県内のイベントや福祉施設等で演奏活動を行っている。

山本 光秀 広島市在住。音響エンジニア。PA、録音、マスタリングを仕事にしており、現在専門学校で音響全般を教えております。アンビエン

トなサウンドや野外イベントの爆音いずれも好きで、最近ではエレクトロ系のDJをしてたりバイカーだったりとかグレッシブでありたいと活動中。

平本 正宏 作曲家。東京藝術大学大学院修了。音楽レーベルTekna TOKYO主宰。2011年「TOKYO nude」、2012年「Tekna TOKYO Orchestra」をリリース。写真家篠山紀信の映像作品digi+KISHINの音楽を担当する他、2013年公開の映画「さよなら溪谷」(大森立嗣監督)の音楽を担当する。

伊藤 敦 1962年生。広島出身、在住。東京藝術大学大学院美術研究科修了。美術家及び電子楽器奏者(シンセサイザー、テルミン、ヴィオラ他)。1987年より「不思議なパレット」等で演奏活動。http://homepage1.nifty.com/A-it0/

山口 倫 京都在住。アクセサリデザイナー。元モデル。テトウワ氏と共にラジオDJをした他TVレポーターなどモデル以外にも幅広く活躍。作曲家、平本正宏の妻。

平原 彰人 広島市在住。音響エンジニアの道を志して専門学校に在学中。卒後は某老舗音響照明会社に就職予定。多くの方々の助力を得ながら日々努力中。電子音楽研究会には音響スタッフの一人として参加。

井野口 慧子 詩人。詩集「蝉の島」(書肆山田)、「浄らかな朝」(みもぎ書房)他エッセイ集「夕空晴れて」「絵本と詩を抱えて」(みもぎ書房)、「魂の気配を描く画家 ウジェーヌ・カリエールへの旅」(メディクス) '96「砂漠のバラ」(久石譲 作曲)など '98年太田玉茗賞受賞。

増井 真太 広島市在住。音楽レーベル「ノベルサウンズ」代表(http://novelsounds.jp)。音楽以外では、地域活性の研究、雑誌などへの文章寄稿などを行っています。当日はフリップミュージック沖本さんと共に、お客様への解説役や裏方などを担当させていただきます予定。

高西 知泰 Flower Triangle。広島市在住。写真家としても知られる高西知泰の音楽プロジェクト。エレクトロニカを軸としながらラップトップ、即興、バンド形態まで幅広い形態で活動。

大山 智徳 広島市在住。九州大学博士課程社会人院生。専門は社会学。フランス現代思想の影響を受け、博士論文では非ユリコ系言語による社会学の脱構築に挑戦中。ライフワークは神秘体験の言語化。

一ノ瀬 潤 現代音楽家。東京藝術大学安宅賞受賞。楽曲提供としてユニクロ、資生堂、PlayStation3、ボカリスエイトなど多数でACジャパンのCMはカンヌなどを始め各国で多くの賞を受賞。元早稲田大学非常勤講師(表現・芸術)

原 浩二 広島市出身、浜松市在住。会社員。過去、MIDI運用安定化(GS、GM、SMF)を主領域として活動。

木村成代 & 松波静香 宴会係

[船田玉樹展連携企画]

きもの De 美術館

会期中、着物を着て本展ご鑑賞の方にもれなくオリジナルクリアファイルをプレゼント!

さらに素敵なプレゼントチャンス!!

船田玉樹展入口(3階受付)で、応募用紙をお渡しします。会場出口で、住所・氏名・電話番号等をご記入

の上、専用ボックスに入れてください。

出口付近(グッズ売場)の展示ケースで紹介・陳列している着物に関するグッズ(本イベント協力店舗から提供)を、抽選でプレゼントします。

プレゼントの詳細は「きもの De 美術館」で検索!!

※当選者の方には、会期終了後に発送をもってかえさせていただきます。

広島県立美術館

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22
tel: 082-221-6246 fax: 082-223-1444
www1.hpam-unet.ocn.ne.jp

広島城		◎ 広島県立美術館
	ギャラリーG	縮景園前電停
ひろしま美術館 ●	城南通り	
そごう ●		
	福屋 ●	ヤマダ電機 ●